

第2次伊那市総合計画 前期基本計画(原案)に対する意見整理表(総合計画審議会)

資料No.6-①

【基本計画 第2章】

整理番号	箇所	意見の概要	修正前	修正後	担当部局又は事務局の考え方(部長答弁の要旨)
23	2-1-2 景観形成	【整理番号18の意見に関連して】 「三風の会」だけ個別名称を表記することは違和感がある。特定の団体の個別名称を追記するという修正案については、再度検討願いたい。	三風の会など市民・事業者・行政の協働による、良好な景観形成の活動に積極的に取り組むとともに、住民協定締結に向けた支援を行います。	景観形成連絡会や三風の会など、市民・事業者・行政の協働による、良好な景観形成の活動に積極的に取り組むとともに、住民協定締結に向けた支援を行います。	(事務局) 上伊那広域的に取り組んでいる代表的な取組の例示として、委員から提出された意見を踏まえ追記したものであるが、別の意見として、再度検討する。 意見を踏まえた修正を行います。 ●景観形成連絡会 市の地域特性を活かし、調和のとれた景観形成を進めるために、景観形成住民協定地区など景観に係る関係団体などの代表により組織された連絡会。

【基本計画 第3章】

整理番号	箇所	意見の概要	修正前	修正後	担当部局又は事務局の考え方(部長答弁の要旨)
24	3-1-1 子ども・子育て施策と展開方針 7「療育相談と療育の充実」	児童発達センターの設立を「目指す」ではなく、設立「する」という意気込みを明記すべき。	7 療育相談と療育の充実 ○児童発達支援センターの設立を目指します。	7 療育相談と療育の充実 ○療育の更なる充実に向け、児童発達支援センターを設置します。	(部) 文言について検討する。 意見を踏まえ、原案を修正します。
25	3-1-2 保育施策と展開方針 2「保育内容の充実と保育士の資質向上」	「個々の技術向上」とあるが、言葉としては、おそらく「資質向上」のほうが適していると思うので、検討されたい。	2 保育内容の充実と保育士の資質向上 ○「生きる力のある子ども」を育てるために職員の研修会や研究会を開催し、個々の技術向上を目指します。	2 保育内容の充実と保育士の資質向上 ○「生きる力のある子ども」を育てるために職員の研修会や研究会を開催し、個々の資質向上を目指します。	(部) 文言について検討する。 意見を踏まえ、原案を修正します。
26	3-2-1 健康施策と展開方針 1「継続した健康づくりの推進」	健康づくりを進めるためには、個人に対する保健指導や健康教育も大変重要なことであるが、これに加え、学校や職場、地域ぐるみで取り組まなければ、実績は上がっていかないと感じている。「ヘルスマーション」の取組についても記述を追加されたい。	1 継続した健康づくりの推進 ○自ら進んで健康づくりに取り組めるよう、健診の受診や、健康的な食生活、運動習慣の獲得に向けた保健指導や健康教育を行い、健康長寿のまちを目指します。	1 継続した健康づくりの推進 ○自身の健康状態を理解し、自ら進んで健康づくりに取り組めるよう、各種健診(健診)の受診啓発や、健康的な食生活及び運動習慣の習得に向けた健康教室や保健指導を行うとともに、地域で自主的に展開する健康活動への支援を実施し、「健康長寿のまち」の実現を目指します。	(部) 検討する。 意見を踏まえ、原案を修正します。
27	3-2-1 健康まちづくり指標(KPI)	KPIに「健康寿命」を加えることができないか、検討されたい。			(部) 検討する。 以下の理由で追加できない。 平均寿命の算定方法と異なり、健康寿命は、全国数値と同様の算定方法ととれないことから、長野県は、独自の考え方で5年に一度市町村別数値を算定(最新数値は、平成22年のもの)しており、まちづくり指標としてなじまないため。
28	3-2-1 健康	ヒートショックによる死亡が交通事故の4倍と増加しているため、その対策についての記述の追加を検討されたい。			(部) 検討する。 以下の理由で記述しない。 ヒートショック予防は重要なことですが、「1 継続した健康づくりの推進」に含まれる取組の一つですので、ヒートショックに限定しての総合計画への記載は行わないこととしました。 ヒートショックについては、毎年の発症時期の市報や市民の集まりの機会をとらえて予防啓発をしていますが、引き続き予防啓発に努めます。
29	3-2-2 医療施策と展開方針 6「地域医療の確保」	国保直営診療所の運営は厳しい状況にあり、放置すると地域医療が失われてしまう可能性がある。単に「整備を図る」ではなく、地域医療の確保に最大限の努力をする、本腰を入れるんだという強い決意を明記されたい。	○国保直営診療所の経営改善に努め、市民が安心して医療を受けることができる環境の維持、整備を図ります。	○国保直営診療所は、医療機関が少ない地域の初期医療機関として重要な機関であることから、市民が安心して医療を受けることができる環境の維持、整備に努めます。	(部) 検討する。 意見を踏まえ、原案を修正します。
30	3-2-2 健康まちづくり指標(KPI)	KPIの献血目標達成率について、目標値が110%ということであるが、どのような計算式によるものか。上記の指標と同様に括弧書きで算出方法を示すなど、分かりやすい指標となるように工夫されたい。	【まちづくり指標(KPI)】 献血目標達成率 2016(H28)：91.8% ⇒2023：110% 備考欄：空欄	【まちづくり指標(KPI)】 献血目標達成率 2016(H28)：91.8% ⇒2023：100% 備考欄：目標値は、上伊那郡市献血推進対策協議会において市町村ごとに定められる献血目標数に対する当該年度の達成率	(部) 分かりやすい表示となるようにする。 意見を踏まえ、原案を修正します。 なお、2023年目標値について、本計画期間においては、目標数達成を目標とすることとし、100%に修正します。